

## ScanTool を WindowsXP-SP2 にて使用する際の注意事項

WindowsXP Service Pack 2を適用しているPCにて、『Windowsファイアウォール』機能を有効にしている場合、ScanToolにおいて以下の現象が発生します。

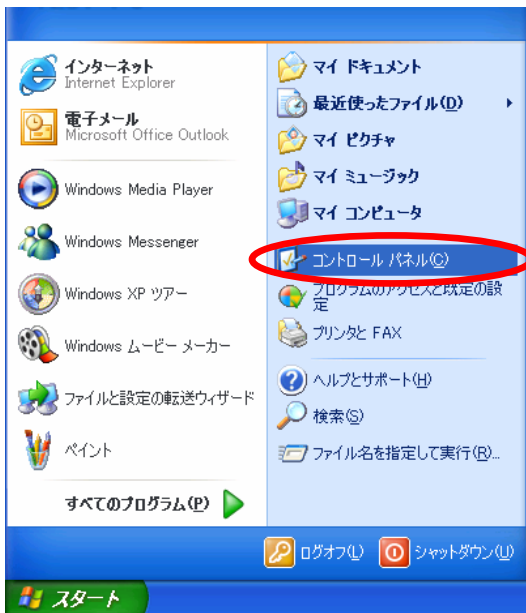
### 【現象】

ScanToolを実行するPCと、アクセスポイントのIPアドレスのサブネットが異なる場合、ScanToolにてそのアクセスポイントを検索することができません。

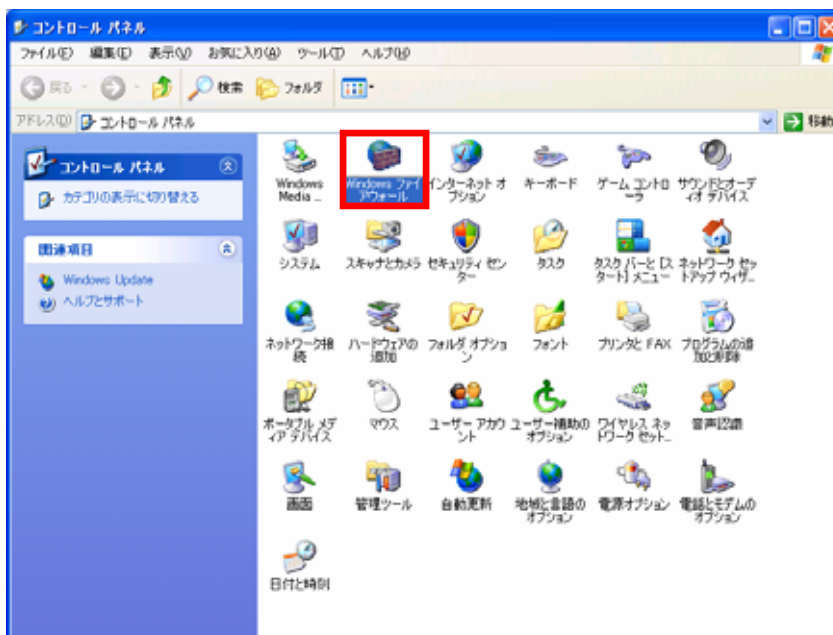
対処方法を以下に示しますので、必要に応じて設定を行ってください。

### 対処方法

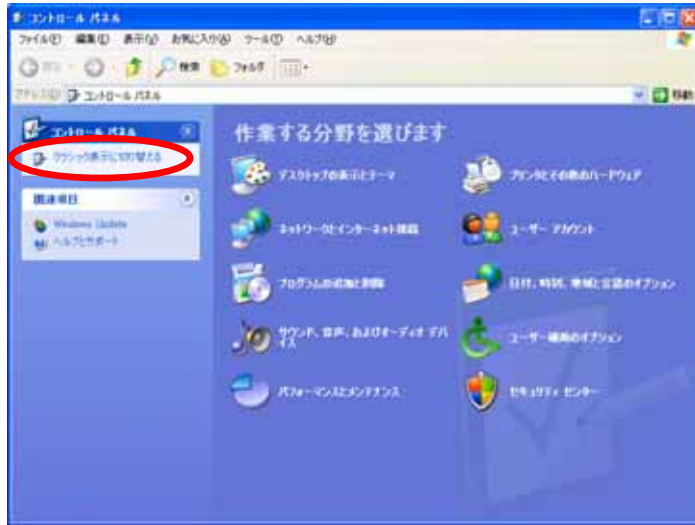
1. 'スタート'メニューから'コントロールパネル'を開きます。



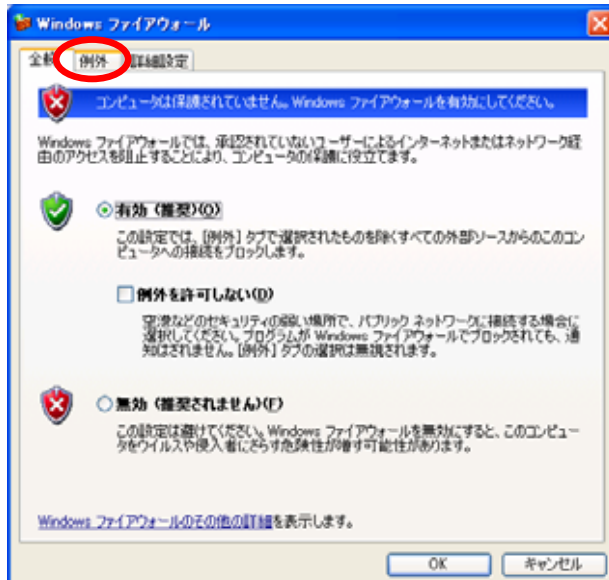
2. 'Windows ファイアウォール'を開きます。



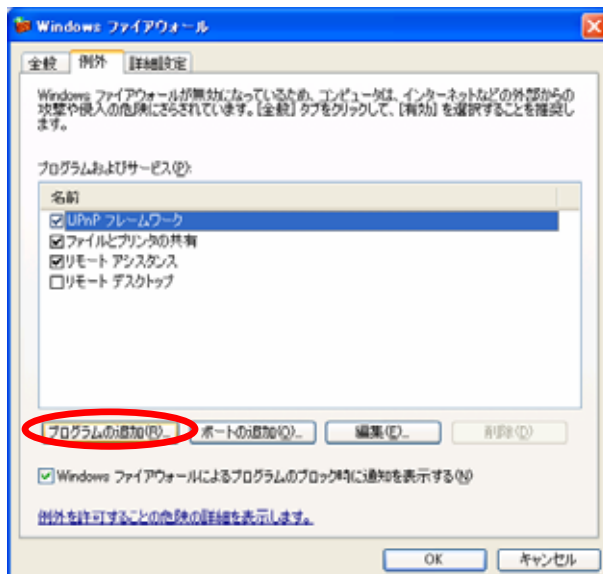
コントロールパネルを開いた際、以下のような画面が表示される場合は、左側のメニューから  
 'クラシック表示に切り替える'をクリックしてください。



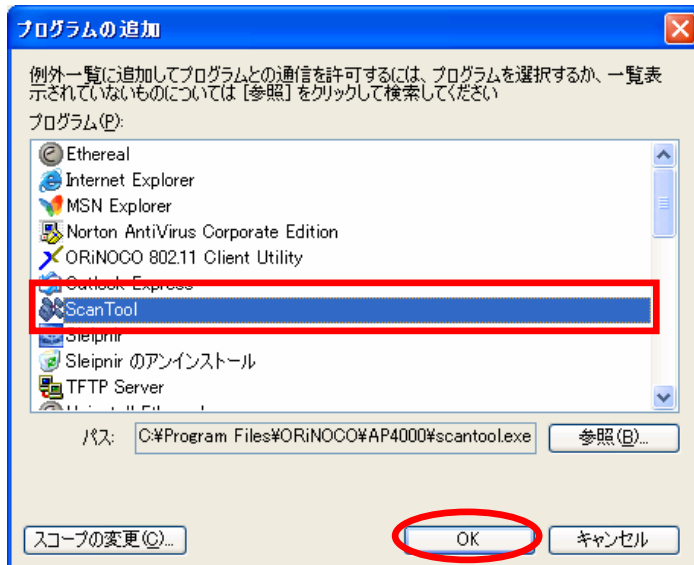
3. 'Windows ファイアウォール'のダイアログが開いたら、'例外'タブをクリックします。



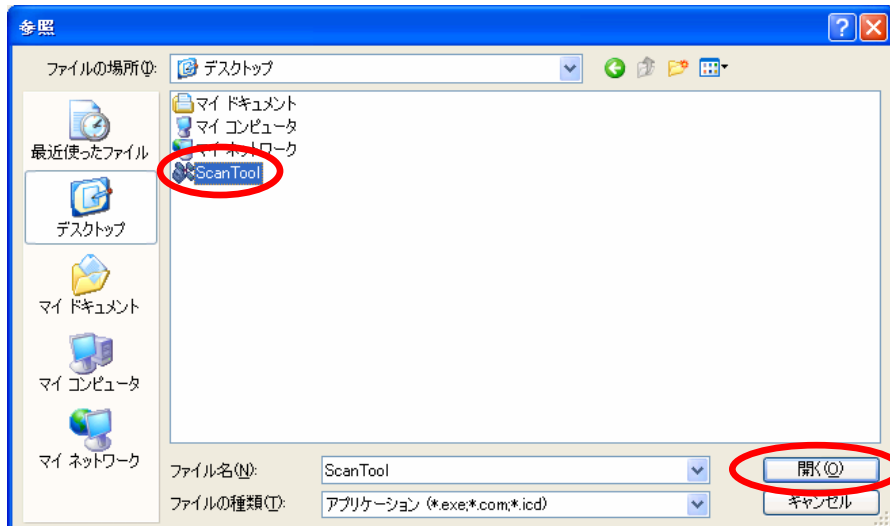
4. 'プログラムの追加' ボタンをクリックします。



5. 一覧に“ScanTool”がある場合は、“ScanTool”を選択して‘OK’ボタンをクリックしてください。

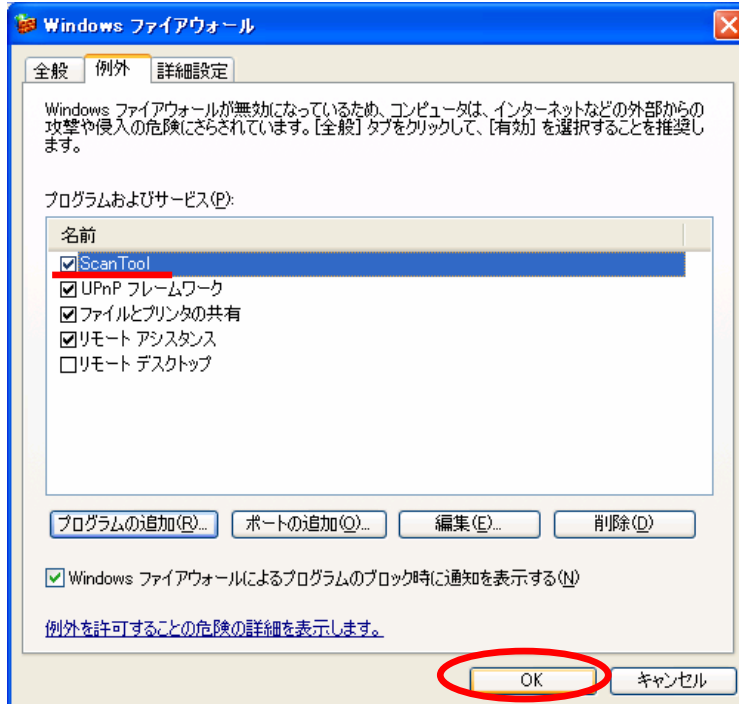


“ScanTool”が一覧にない場合は‘参照’ボタンをクリックして“scantool.exe”の場所を指定し、‘開く’ボタンをクリックします。(exe ファイルの場所は、ご使用の環境によって異なります。)



場所を指定して‘開く’ボタンをクリックすると、一覧に“ScanTool.exe”が追加されます。一覧にある場合と同様に、“ScanTool.exe”を選択して‘OK’ボタンをクリックします。

6. '例外'タブの'プログラムおよびサービス'の一覧に'ScanTool'が追加され、チェックボックスにチェックされていることを確認して'OK'ボタンをクリックします。



以上で設定は終了です。  
 “ScanTool” が正常に動作するかご確認ください。